

「五郷学習」

農業体験学習(草取り)

2018. 6. 10 (ヨシクマ新聞より)

住民と一緒に米作り

五郷 児童生徒が草取り体験

熊野市五郷町の「ふる郷創生実行委員会」(吉田和男委員長・大橋秀行世話人)と五郷小学校、同中学校は8日、同町の米田で五郷中、小学校の子どもたちと草取り作業を行った。同委員会は五郷の活性化を目的に「いさ」と会「区長会」「婦人会」「五楽会」「五郷消防団」はじめ地元建設、建築会社ら有志で組織。五郷小、中学校と共に低農薬・有機米の「コシヒカリ」「ホタルの光」の栽培に取り組んでいる。この日は米作り活動の一環として、水を止めて田を乾かす中干し作業の前の草取りを行った。会員はじめ五郷小、中の全校児童生

田んぼへと入り草取り開始。昔ながらの草取り機を使い作

り、学校での収穫祭や「いさ」と秋まつりの景品、婦人会

の活動などに利用される。

業。稲の周りを綺麗にした。子どもたちは住民から農業の大切さを学び、地域との結びつきを強めていた。

米は9月上旬に

収穫を予定してお

J A 営農指導員の方にもご指導いただきました。



【昔ながらの器具を使い田んぼの草刈りに挑戦する児童生徒】

今年度から「ふるさと・五郷」にほこりを持ち、心豊かでたくましく生きる力を育むためにスタートした「五郷学習」の一環として、学校運営協議会のメンバーでもある、「ふるさと創生実行委員会」「五郷婦人会」の協力をえて、五郷小と五郷中で合同農業体験学習を実施しました。昔の道具を使い「草取り」を行いました。

